

保険料を下げるチャンス! インセンティブ制度

インセンティブ制度とは、加入者さま及び事業主のみなさまの5つの取り組みを都道府県ごとに点数化、順位付けし、上位15支部の2年後の保険料率を減算する制度です。

今年度の取り組みは、2年後の令和8年度の保険料率に反映されます。

令和4年度の総合順位
(今年度の保険料率に反映)

17位 / 47支部

インセンティブ獲得まで
あと少しでした…

特定健診等の 実施率

1位
(令和4年度)

みなさまのおかげで1位を獲得

引き続き

- 生活習慣病予防健診(被保険者)、特定健診(被扶養者)の受診
- 事業者健診結果データの提出をお願いします!

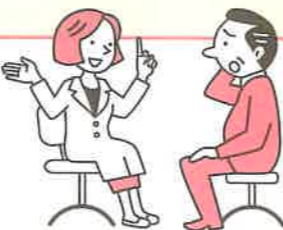


特定保健指導の 実施率

5位
(令和4年度)

- 保健指導の対象となった方は、健康サポート(特定保健指導)を受けましょう!

- 周りの方も対象の方が安心して受けられるようサポートをお願いいたします!



特定保健指導 対象者の 減少率

45位
(令和4年度)

- 日ごろから健康的な生活習慣を心掛けましょう!
- 特定保健指導の対象となった方は、プログラムを終了するまで、継続して取り組みましょう!



要治療者の 医療機関 受診率

8位
(令和4年度)

- 健診の結果で、「血圧値」「血糖値」「LDL(悪玉コレステロール値)」が「要治療」「要精密検査」と判定された場合は、早めに医療機関を受診しましょう!



ジェネリック 医薬品の 使用割合

39位
(令和4年度)

- 積極的に「ジェネリック医薬品」を選択しましょう!

※現在、一部のジェネリック医薬品におきまして、供給不足や欠品が生じております。切り替えを希望される方は、医療機関や薬局とご相談ください。



2年後の保険料を下げるために!
5つの取り組みにご協力をお願いします!



健活企業

健活通信

— 健活企業の皆さまへ —

第**31**号
令和6年6月発行

両備グループ 代表 兼 CEO

小嶋光信氏の講演会が開催決定!!

『ハッピーライフで健康経営』

健活企業表彰式・講演会

日時 令和6年8月23日(金)

13:30~16:00

会場 岡山県医師会館 三木記念ホール

岡山市北区駅元町19-2



小嶋光信(こじま みつお)

両備グループ 代表 兼 CEO

1945年東京生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。慶應義塾大学ビジネススクール(現:同大学大学院経営管理研究科)修了。'73年両備運輸(株)[現:両備ホールディングス(株)]常務取締役就任。'99年両備バス(株)[現:両備ホールディングス(株)]代表取締役社長(両備グループ代表)、2011年両備ホールディングス(株)代表取締役会長 兼 CEO(両備グループ代表 兼 CEO)、'13年一般財団法人地域公共交通総合研究所代表理事に就任。

現在、両備グループ45社の代表・CEOのほか、日本旅客船協会、日本バス協会、日本民営鉄道協会等々の理事・役員をはじめ一般社団法人岡山藩郡代津田永忠顕彰会代表理事等を務める。

「忠恕」を経営理念として、猫の[たま駅長]でシンボル化された和歌山電鐵や中国バス等の再生と交通関連の法制化を通して地域公共交通の活性化に取組み、交通文化賞を受賞。「歩いて楽しいまちづくり」を目指して「エコ公共交通大国構想」を提唱中。

(2024年4月1日 現在)





2024
健康経営優良法人
Health and productivity
プライト500

桜田工業株式会社

【所在地】岡山市南区松浜町 16-33
【設立】昭和 39 年 8 月 17 日
【従業員数】71 人
【事業内容】製造業
【企業理念】経営理念の実践として、
①「5Sの推進による職場改善」
②「従業員満足」③「顧客満足」
④「社会貢献」に努めます。

健活宣言

私たちは
従業員一人ひとりが、70歳まで
「健康で元気に働ける企業」を目標にして、
従業員の健康維持・健康増進
に取り組みます。



少子高齢化の中、採用も難しくなり、今、働いている従業員の方に、65歳を過ぎても元気で現役を続けてもらうため、心身ともに70歳まで「健康で元気に働ける企業」を掲げ、5S・ISOも活用し、ストレスの少ない職場づくりを行いたいと思っています。

健康経営を始めるきっかけ

「健活企業」認定がきっかけに

もともと社員の健康チェックや仕事の状況などを把握するために個人面談を実施したり、長時間労働を削減するため、長時間労働者の把握とその改善に取り組むなど単発的な取り組みを行っていました。

ちょうどその頃、協会けんぽの「健活企業」の存在を知り、健活企業として認定を受け、会社全体で健康経営全般を推し進めることとしました。

わが社のイチ押し

ストレスチェックで社員の心の健康を

2023年から、**ストレスチェックを57項目から80項目に増やして実施**しています。

その結果については、ストレスチェック委託機関の保健師から「ストレスチェック集団結果の総括」として当社の社長・役員、工場長が説明を聞き、理解を深めています。57項目から80項目になったため、ワークエンゲージメントや職場の一体感なども把握することができ、全体の様子がわかりやすくなりました。

改善すべき点を把握し、経営計画のひとつとして対応しています。

手始めにおすすめ

安否確認メールをフル活用!

災害時緊急連絡網の安否確認メールを、災害時以外にも従業員に対する連絡手段として活用しています。業務連絡だけでなく、ウォーキングイベントの案内やインフルエンザ予防接種の案内などにも使用しています。

最大のメリットとしては、確実に従業員に届くことです!

しかし、一方で、このメールには資料の添付ができないので、ホームページ内に社員用の掲示板を設置し、パンフレットなどを

掲載することでさらなる情報共有を行っています。

さらに力を入れたい取り組み

社員のさらなる健康を!

さらに力を入れたい取り組みとして、わが社は「喫煙率の減少」と「二次健診受診率100%」を掲げています!

まず、一つ目の「喫煙率の減少」に関しては、健活宣言を行ったあと毎年、喫煙率を調査していますが、約3割の喫煙率となっています。「岡山県禁煙治療費助成事業支援金」事業にも参加し、会社が治療費を全額負担することで、1名の参加があり、禁煙を達成することができました。しかし、全体ではまだまだの状況なので、今後も継続して取り組んでいきたいと思っています。

二つ目としては、「二次健康診断受診率100%」です!

健康診断実施後、**全従業員に二次健診該当の場合は、受診するようにと声掛け**を行ったうえで、**個人面接においても二次健診該当者にはさらに受診勧奨**を行います。

そして集団健診の医療機関からの未受診該当者への受診勧奨も利用して、受診率の増加に取り組んでいます。

他にもこんな取り組みをしています!

健診受診率100%

健診受診に関しては、100%を基本としています!社員にどの医療機関で健診を受診するかを本社総務部に提出してもらい、社員全員の受診の日程表を作成しています。健診受診後には、結果を提出してもらい受診の確認を行うことで、**受診率100%を維持**しています。

保健指導実施率100%

協会けんぽから、該当者宛に通知が届くため、その後、保健師の方と日程を確認し、該当者に個別連絡のうえ実施しています。これにより、**保健指導実施率も100%**となっています!



株式会社ニッコーテック

【所在地】倉敷市安江 461-8
【設立】昭和 62 年 9 月 17 日
【従業員数】16 人
【事業内容】製造業
【企業理念】全社員の物心両面の幸せを追求すると同時に「ものづくり」を通して、人類・社会の進歩発展に貢献する

健活宣言

私たちは
毎朝のラジオ体操
に取り組みます。



社員一人ひとりが心身ともに健康であることが、会社の活力となり、企業理念の実現に繋がります。その一歩をラジオ体操から始めようと思いました。簡単に始められ、朝から無理なく全身の筋肉や関節を動かすことで、脳の活性化や肩こり・腰痛の改善効果も期待できます。仕事のスタートに適していると思いました。

健康経営を始めるきっかけ

社員の健康を願って

協会けんぽのお知らせや従来より健康の大切さを感じていたため、**健康経営に取り組むことで社員の健康を守りたい**と考えたことがきっかけです。そこでまず受動喫煙防止に取り組みました。具体的には、喫煙可能時間を休憩時間だけに制限すること、屋内・社用車を禁煙とし、屋外に喫煙スペースを設けるなど、工作中的禁煙に取り組みました。喫煙者はわずかですが、タバコの影響について、今後もあきらめることなく、周知活動をしていきたいと思っています。

わが社のイチ押し

2023年度 年次有給休暇取得率90%超え

年間カレンダーにあらかじめ、計画有給日を記入し、年5回、年次有給休暇を取るようになっています。個人の環境により、年次有給休暇を積極的に取得する社員がいる一方で、あまり取得しない社員がいるため、このような制度を取り入れました。

社員の誰もが仕事と生活を両立し、安心して働き続けられる環境を整える一環として取り組んでいます。

毎週水曜日のノー残業デー

この制度は、社内に浸透しており、社員にも好評です!水曜日は、社長も率先して早帰りに努め、ジムに通い有酸素運動と筋トレを行っています!社長も社員も健康が一番です!

手始めにおすすめ

ラジオ体操でリフレッシュ!

わが社ではみんなで一斉にとりくみではなく、音楽が鳴り始めたら、腰が痛い方はできる箇所だけなど、各自のスタイルに合わせて行っています。体を動かすと血行もよくなりスッキリとした気持ちで仕事に取り掛かることができるので、おすすめです。



さらに力を入れたい取り組み

コミュニケーションの促進

コロナが5類に移行となり、昨年経営計画発表会後の食事会、忘年会を復活させました!新しい仲間も3名増え、春には歓迎会も行います。**社員同士のコミュニケーションが会社の活性化にも繋がり、困ったことや悩みに気づききっかけ**にもなると思います。コミュニケーションが苦手な人もいますが、話すことで伝わることもあるので、ストレス軽減に繋がれば良いと思っています!また、近年、厚生労働省の統計からもメンタルヘルス不調者数が増加傾向とあり、懸念しています。

わが社では、管理者への正しい知識の研修や、気がかりなことがあれば本人との個人面談を行い、予防と早期の支援を行っています。変えられる事は変えていき、**みんなでみんなを幸せにできる環境を構築していきます!**

他にもこんな取り組みをしています!

健診受診率100%

社員が日程を把握し、変更にも対応できるよう、早めに健診日の予約を取り、**毎年、健診受診率100%を達成**しています。

協会けんぽの付加健診・特定保健指導の実施についてもチラシなどを配付することで、情報提供をしています。

腰痛対策

社員やお客さまの中に腰痛にお悩みの方がいる場合は、腰痛に効く体操をお伝えしています。トレーナーさんについて筋肉を強化していくことに努めたところ、腰痛で寝込むことがなくなったので、実体験済みです。エアロバイクも部屋の中で紫外線や服装を気にすることなくできるので、特におすすめしています。また、社内にバランスボールを設置したりすることも社員の腰痛対策の一つとなっています。

